

C ; 日本人が許容できない“何故” 中国人に“価値観の改革”を求めたい項目。第25計～第28計

第25計；中国人は何故謝らずに、言い訳をするのか？（最近中国では“謝り代行”の会社ができたと聞く。）

－中国人には「損して得を取る」という価値観がない－

10年程前、中国人の若い留学生（女性）から「日本人は何故いつも簡単に謝るのですか？」との質問を受けたことがあります。私が「何故そんな質問をするのか？」と聞くと、彼女は「簡単に謝ったら損でしょう」と言ったのであります。

その時、私は彼女の回答の意味が解らなかった。

日本人が中国人との交流で100%体験することは“中国人は何故謝らずに、言い訳をするのか？”であると推測されます。とにかく“言い訳ばかり”なのであります。“乾杯の酒”と“言い訳ばかり”を私も数十回体験し、その都度悔しくも負けそうになった経験があります。

従って5年程前から私は中国語を殆ど独学で勉強し、単独、中国に深く足を踏み入れることを試みました。また中国ドラマもたくさん見ました。その結果、次のようなことを学習したのであります。例示すると、中国の人ごみの多い道で、ある人がバスを乗る際に足を

踏まれたとする。その人が怒ると、踏んだ男が「何で踏まれるところに足があるのだ。」と答えます。中国ドラマでは男が女の浮気を知って怒ると「あなた、頭可笑（おか）しくなったの。いつも酒ばかり飲んでいるから」男が「今日は飲んでいないよ」というと、「そう今日はお金持ってないの、昨日浮気したでしょう、昨日私があげたお金どうなっているの」・・・というような言い争いが長く続き最後には女が勝ちます。こんないい訳ゲームが大人・子供・同性間でもひっきりなしに生ずるのであります。“面子主義”と“利己主義”のぶつかり合いです。この体験をすると大抵の日本人は別れたくなると思うのであります。“謝謝”は日本語で“ありがとう”と訳されるのに・・・。

前述の10年程前の出来事、中国人の若い留学生（女性）の言葉を思い出されます。「簡単に謝ったら損でしょう」が中国人の価値観なのです。ある時、私は親しい中国人に言ったものです。「“謝”という言葉は“非を認める”と言う意味と“和解”と言う意味があるよ」と、しかし、その中国人が「“謝”に“和解”の意味はない」と答えました。私はすかさず中国語の辞書を調べましたが、本当にありませんでした。

次にご披露する中国人の究極の言い訳話は、実に漫画的で寧ろ尊敬してしまふ程の話であります。

それは、北京での話である。有る女性が新車のアウディを購入し運転をしていた。直線での走行時、彼女はご満足そのものの運転でありました。私を含め日本人二人と共にホテルで待つ彼女の友人に会いに行く時の話です。例の如く時間が 30 分遅れ、ホテルの前で彼女が車を止める時の話です。中々バックで車が車と車の間に車が入らない。私と同行の日本人が「運転代わってあげようか」と言いましたが、彼女が承諾しないので私達日本人は先に降りて車を誘導しました。そして、やっと無事停車出来たのであります。その時ドライバーの彼女の第一声。なんと「車が悪いよ」と言ったのです。

確かに前のアウディに比べ新車のアウディが後ろの窓が少し高かったようですが、この騒動に 15 分かかりました。合計 45 分の遅刻であります。

日本では“謝”に“和解”の意味があるのは、「人間は神ではないので失敗することがある。」「過ちが解れば早く謝って人間関係を再構築・再出発するほうがお互い得である」という思想にもとづくものであると思慮されます。従って、私は最近、中国人に「中国には神

社がない、しかし日本には神社がたくさんあるでしょう。謝ったほうが得です。損ではないのです。日本には“損して得を取る”という諺があるよと」諭します。

全て私の説諭の成果ではありませんが、ようやく理解する中国人が出てきたようです。何故なら最近中国では“謝りを代行するビジネス”、“和解を進めるテレビ番組”も登場しました。

2010/10/23